

本年度より新たに、 精神神経科「三國 雅彦」医師が着任されました



副理事長/名誉院長
精神神経科 三國 雅彦

【ご挨拶】 精神科研修後の10年間、北大病院精神科で診療、教育、研究に従事し、2年間の米国留学を経験した後、東京の国立研究所を経て、群馬大学精神科での診療、教育、研究を担当してまいりました。この間、精神疾患の診断は問診のみによるもので、その診断の妥当性を担保する脳画像解析法を開発しました。30年ぶりに北海道に戻る機会を与えられ、函館渡辺病院に着任し、道南の地域精神科医療に少しでもお役に立つことができると願っております。

精神神経科医師と身体科医師とが連携し「こころと身体のトータル医療」を実践している函館渡辺病院は、わが国の精神科病院のあるべき姿の一つのモデルであり、全国的にも稀な存在として知られておりますが、一層理想の実現に努力する決意であります。

また、北大に招聘され、これまで群馬大学で進めてきました血液を用いたうつ病の客観的補助診断マーカーの研究を継続できることになり、精神科診療の質を高める努力をしたいと願っております。

- S48 北海道大学医学部医学科卒業
- S56 シカゴ大学精神科客員教授として留学
- S60 北海道大学医学部付属病院 精神科 講師
- S62 国立精神・神経センター神経研究所疾病研究第三部
躁うつ病研究所室長
- H10 群馬大学医学部神経精神医学講座教授
- H25 国際医療福祉大学病院教授
群馬大学名誉教授
北海道大学大学院客員教授

- 精神保健指定医
- 日本精神神経学会精神科専門医

【学会活動】

- 日本神経精神薬理学会長
- 日本精神障害者リハビリテーション学会長
- 日本児童青年精神医学会長
- 日本精神神経学会学会長・現理事